参加者募集！

はじめよう！「段ボールコンポスト」

～生ごみをへらして地球にやさしい夏休み～

おうちから出る「もえるごみ」の約3割は「生ごみ」です。「段ボールコンポスト」

で「生ごみ」を肥料に変えると、「もえるごみ」を大きくへらすことができます！

この夏、家族みんなで「段ボールコンポスト」にチャレンジしよう！

段ボールコンポストって？

段ボール箱とピートモスという土やもみがらくん炭（米のもみがらをいぶして炭にしたもの）を使い、生ごみを肥料にします。

段ボール箱に生ごみとピートモス・くん炭を入れて、毎日よくかきまぜると、目に見えない生き物が生ごみを食べて、栄養たっぷりの肥料ができます。（においが少ない）

できあがった肥料は、花だんやプランターで使ってみよう！

どんなことをするの？

家から出る「もえるごみ」をすてる前に、体重計やばねばかりで重さをはかって記ろくします。

① 7 月 18 日～8 月 1 日（1～2 週目）はなにもせずごみの重さをはかります。

② 8 月 1 日～8 月 15 日（3～4 週目）は「段ボールコンポスト」でごみの重さがどれだけへるかチャレンジ！

最後に、重さの記ろくとチャレンジしてわかったこと・考えたことを書きリサイクル工房に送りましょう。

申込しめきり　：　令和 5 年 7 月 8 日（土曜日）必着

最後までかんばって報告してくれた人には、もれなく図書カードをさしあげます。

さ・ら・に・・・申し込んでくれた人の中から、**抽 選で 150 名**に

スタートキット（基材セット）を**プレゼント！**　　＊7 月中旬発送予定

くわしくはうらへ！

申し込みできるのは･･･つぎの①～④すべてにチェックを入れることができる人です！

- □　①神戸市内に住んでいて
- □　②4 週間がんばってごみの重さを記ろくしてくれて
- □　③「段ボールコンポスト」に取り組んでくれる
- □　④小学 1 年生～中学 3 年生

申し込みいただいたみなさんには、くわしい解説書と記ろく用紙をお送りします。

さらに、抽選で 150 名にスタートキット（基材セット）をプレゼント！

＊ばねばかりがなくても体重計ではかれます。基材はホームセンターや園芸用品店で買うことができます。

申込先はこちら！

郵送　〒651-0076　神戸市中央区吾妻通 4-1-6

神戸市生涯学習支援センター北棟 2 階

神戸市リサイクル工房あづま　あて

電話•FAX　078-221-3144

神戸市リサイクル工房あづま　あて

はじめよう！「段ボールコンポスト」参加申込書

フリガナ		性別	年齢•学年	学校名
お名前		男 ・ 女	歳 年生	
住所	〒			
自宅電話				
FAX				
携帯電話				

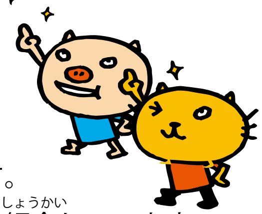
お問い合わせ先　神戸市リサイクル工房あづま

電話番号　078-221-3144

※今回いただいた個人情報は、“はじめよう！「段ボールコンポスト」”事業のためだけに使用します。

“はじめよう！「段ボールコンポスト」”解説書

※小学生のみなさんはおうちの人といっしょに読んでね。



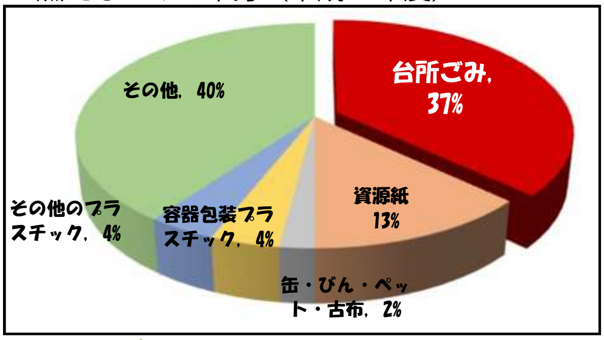
このたびは、“はじめよう！「段ボールコンポスト」”にご参加いただきありがとうございます。
この解説書では“はじめよう！「段ボールコンポスト」”のやり方や、燃えるごみの減らし方を紹介しています。
取組みをはじめる前に必ず読んで、約４週間、最後まで頑張りましょう！

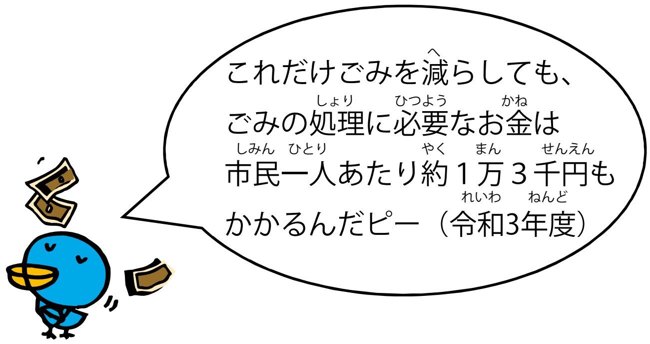
① おうちから出されるごみについて

おうちからでるごみの量は、平成12年度から減り続けています。しかし、今も約25万トンもの燃えるごみが出ており、その３分の１は生ごみです。

	平成12年度		令和3年度
家庭からでるごみの量	６２万トン	→	２９万トン
（うち燃えるごみの量	４８万トン	→	２５万トン
市民一人が一日にごみとして出したものの量	1,141 g	→	530 g
（うち燃えるごみの量	886 g	→	442 g

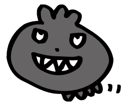
燃えるごみの中身（平成30年度）





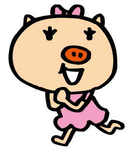
② ごみを減らすとどうなるの？

「ものを買ってごみを出す→ごみを集める→ごみが燃やされる」＝二酸化炭素がでる



出されたごみを集めるときや、燃やすときに、地球温暖化の原因になる二酸化炭素が出されます。
しかも、生ごみにはたくさんの水分が含まれているので、その分、ごみを運ぶ手間が増えてしまいます。
さらに、クリーンセンターで燃やすときに水分が多いと燃えにくく、電気などを余分に使わなければいけません。

逆に、ごみを減らすと、二酸化炭素が出る量が少なくてすみます。
ごみを燃やしたり、うめたてる量が少なくてすむので、これらにかかるお金も減ります。



みなさんの身の回りでも、ごみを減らす工夫をすると、くらしの中で変化があるかもしれません。
どんなことが起こったか、気づいたことを報告書に書いてみましょう。

③ おうちの生ごみ、「資源」に変えよう！

水分が多くてちょっとやっかいな生ごみを、「ごみ」ではなく大切な「資源」に変える方法・・・
それは、今回みなさんがチャレンジする「段ボールコンポスト」です！
また「燃えるごみ」の中には、生ごみ以外にも、まだまだ減らすことができるもの・分別してリサイクルできるものがたくさんあります。
この夏、２Ｒ（リデュース・リユース）にチャレンジし、地球にやさしいくらしかたを見つけましょう！

④ さぁはじめよう！（実施方法）

はじめる前に確認しよう！

★燃えるごみの回収曜日によって、自分がどちらのグループになるか確認しよう。

月・木曜のおうち　⇒　Ａグループ
火・金曜のおうち　⇒　Ｂグループ

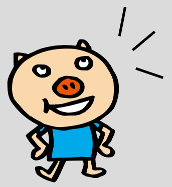
⇒ グループによって、取組みをはじめる日・おわる日が変わります。

★★ごみ袋の重さのはかり方

①体重計を準備します。
②まずは何も持たずに体重をはかります。
③次にごみ袋を持ってもう一度体重をはかります。
④２つの重さを引き算すると、ごみ袋の重さがわかります！

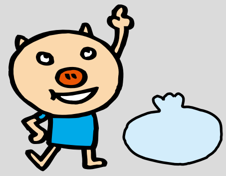
前半＜第1～2週目　Aグループ(7/18～7/31)Bグループ(7/19～8/1)＞

STEP.1



特に何もせずに、これまでと同じようにごみを出します。

STEP.2



7月〇日
燃えるごみ
〇ｋｇ

重さの単位は、
キログラム（ｋｇ）やで！
０.１未満は四捨五入してな！

「燃えるごみ」を出すときに、ごみ袋の重さを、体重計ではかって、報告書に記録します。

ごみ袋は、予想より重かったですか？
どうして重かったのでしょうか？？
思ったこと、考えたこと、報告書に記録しましょう

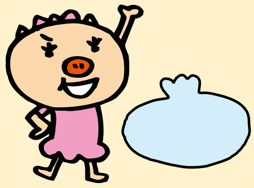
この期間に、段ボールコンポストをはじめる準備をしておくニャン！
くわしくは、「つくり方」を見てニャ

後半＜第3～4週目　Aグループ(8/1～8/14)Bグループ(8/2～8/15)＞

STEP.1

段ボールコンポストをはじめます。
（必ずやりましょう）
※他にもやってみたい減量メニューがあれば、取り組んでみましょう。
４ページでご紹介しています。

STEP.2



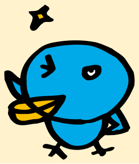
前半と同じように、ごみ袋の重さをはかって記録します。

STEP.3

気づいた事
困ったこと
………

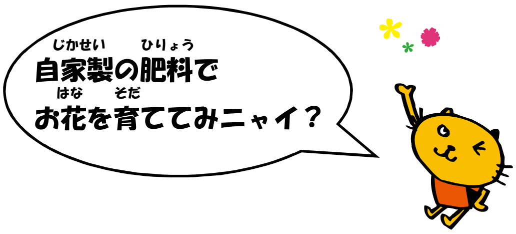
取組みの結果、ごみの量はどうなりましたか？
感想を報告書に記入します。

最後まで続けてくれたおうちはプレゼントがもらえるピー



⑤「段ボールコンポスト」にチャレンジ！

燃えるごみの中で大きな割合を占める生ごみも、堆肥にすることでリサイクルできます。
なかでも、「段ボールコンポスト」は、電気や大きなスペースを使わず、手軽に生ごみを減らし、
堆肥として、おうちでもう一度使うことができます。<u>くわしい作り方は別紙「つくり方」へ！</u>



コンポスト＝堆肥を作る、堆肥化
堆肥とは、落ち葉や野草、生ごみなどで作る肥料のことです。

段ボールコンポストのしくみ・・・

ピートモスという土の一種（土壌改良剤）の中に住んでいる微生物が、生ごみを分解してどんどん食べてくれます。生ごみのにおいや余分なしめり気をおさえるために、もみがらくん炭（もみがらをいぶして炭にしたもの）をピートモスにまぜます。

ピートモスともみがらくん炭のことを基材といいます。

ピートモスの中にいる微生物は、
人間や動物と同じように呼吸して活動します。
また温度が低いと活動がにぶくなります。
段ボール容器は空気をよく通すので、微生物が呼吸しやすい環境づくりにピッタリです。
コンポストをスタートしたら、基材をよくまぜることが一番大切です。
基材をまぜることで、基材の中に空気が行きわたり、微生物の動きが活発になります。

報告書が完成したら・・・

（1）神戸市リサイクル工房あづまに、報告書を送ってください。
（2）報告書のほかにも、写真付きの観察日記やレポートなどがあれば一緒に送ってください。
※（1）・（2）どちらも、　自由研究・課題として学校に提出する場合はコピーでもOKです。
（神戸市ホームページなどでご紹介する場合があります。その際は事前にご連絡いたします。）

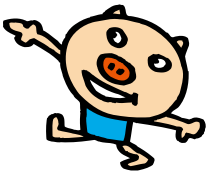
提出方法　　郵送またはＦＡＸ
提出期間　　令和５年８月31日（木）　必着

あて先はこちら！

神戸市リサイクル工房　あづま
〒651-0076　神戸市中央区吾妻通4-1-6
神戸市生涯学習支援センター北棟2階
電話・FAX　078-221-3144

⑥ごみを減らす方法をご紹介します！（段ボールコンポスト以外の３Ｒについて）

Reduce（リデュース・ごみを減らす）



買いすぎない・作りすぎない・食べのこしをしない

生ごみのうち、手つかずの食べものはとてももったいないですよね。
食材は計画的に買って使いましょう。作りすぎてあまった食べものをすててしまわないように・・・
調理された食べものだって、もったいない。好ききらいはせずに、食べものに感謝してのこさず食べましょう。

こうベキエーロ

容器に入れた土の中に生ごみを埋めるだけで、生ごみを分解してくれます。おうちで出る生ごみの減量にチャレンジしてみよう！ホームページもチェックしてみてね！https://gogreenkobe.jp/kobe-kiero/

生ごみの水切り・乾燥

段ボールコンポストに入れない生ごみは、捨てる前に水を切りましょう。（お茶がらはしぼってみよう）
野菜の皮などは乾かしてから捨てると、重さもかさも減りますよ！

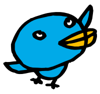
マイバッグを使う（レジ袋をもらわない）

買い物のたびにもらうレジ袋も燃えるごみになるので、マイバッグを持っていくとごみが減ります。

簡易包装の商品を買う

いらない包装はことわりましょう。また、トレーにパックされた商品よりも、はかり売り（ばら売り）商品や、「減装（へらそう）商品」を選ぶと、包装紙などのごみを出さなくてすみます。

Reuse（リユース・くりかえし使う）



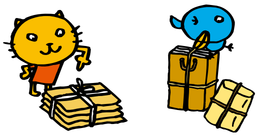
古着のリユース・リサイクル

古着や古布は外国で再利用されたり、資源として生まれ変わることができるので、資源集団回収に出しましょう。
衣類については、リサイクル工房やガレージセール、リサイクルショップに行ってみましょう。

Recycle（リサイクル・資源にする）

「雑がみ」を分別する

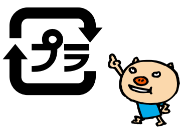
日々の生活では、リサイクルできる「雑がみ」がたくさん出てきます。おかしやティッシュペーパーの箱、トイレットペーパーのしんなどは資源集団回収に出してリサイクルしましょう。



容器包装プラスチックの分別収集

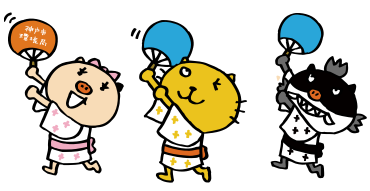
商品が入っていた容器包装プラスチックは分別しましょう。（プラマークが目印です）

くらしのなかで少しの工夫をするだけで、
燃えるごみが減るのを実感できるはずです！
家族みんなで、地球にやさしい夏休みにチャレンジしよう！



このマークがあれば容器包装
プラスチック、なければ燃える
ごみやで！

ホームページもチェックしてね！



お問い合わせ

神戸市リサイクル工房　あづま

〒651-0076　神戸市中央区吾妻通4-1-6
神戸市生涯学習支援センター北棟2階

TEL・FAX　078-221-3144